

事前に提出いただいた意見書

東 一 成	委員
瀧澤 啓 次	委員
吉田美佐子	委員
幡 野 敏 彦	委員
山下恵久子	委員
松本より子	委員
宮 澤 聖 二	委員
今 井 英 雄	委員
森 谷 秀 一	委員

意見書

委員氏名 東 一成

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

①答申書について

頂いた資料の答申書で良いと思います。

意見書

委員氏名 瀧澤 啓次

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

答申書案に「１００歳以上の高齢者に対しても市から祝状を贈呈する。」とあるが、１０１歳から毎年祝状を出す必要はないと考えます。
１００歳を迎える際のお祝いのみでよいと考えます。

意見書

委員氏名 吉田 美佐子

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

事業の廃止に異議はございません。

答申書（案）について

全面廃止とのことですが、100歳以上の方への祝状は残すということでしょうか。

祝状が別事業のものであれば、申し訳ありません。

100歳以上の対象の方は、大勢ではないと思いますが、全面廃止とのことであれば、なくしてもよいのではないのでしょうか。

意見書

委員氏名 幡野 敏彦 _____

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）を確認しました。
特に意見や質問等はありません。
よろしくお願いいたします。

意見書

委員氏名 山下 恵久子

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

担当者 様

委員各位が慎重に審議した結果をきちんとまとめていただき、ありがとうございます。

意見はありませんがお願いがございます。

資料にもあるように、今後の対象者に対して丁寧な説明をされとのことなのでよろしくお願いします。

また40年間も訪問してお届けした民生委員にも丁寧にご説明をお願いします。

会長会議で話していただければ全員に伝わります。

意見書

委員氏名 松本 より子 _____

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

期日を定めた方がいいのでは。
計画の事もありますが、令和８年告知、令和９年から実施

以上

意見書

委員氏名 宮澤 聖二

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

- ① 文書のタイトルの次の二行のうち、二行目直しについて」は、3回の～とある部分3回は第3回なのか合計3回なのか、はっきりしない。そこで、（一案）全3回、（二案）5月、7月、11月の計3回というように特定したほうがわかりやすいと思う。
- ② 度々発言していますが、和暦のうしろに西暦を記載していただきたい。昭和46年（1971年）、昭和59年（1984年）というように、現在2025年なので数えやすい。今回の資料3（仮称）入間市認知症施策推進計画策定方針に同様の記載があり（和暦と西暦の併記）とてもわかりやすい。
- ③ 答申事項
100歳を迎える高齢者に対する祝状と100歳以上の高齢者に対する市からの祝状は、どう違うのか？
後段の方々には101歳、102歳・・・と毎年祝状を贈るのか？
整理されたい。

その他の資料

① 資料2について

- ・問2のQ4.住まいについて、4民間賃貸住宅と6借家の違いは？
借間もあるのか？
- ・問3のQ4とQ5.転んだ経験、転倒に対する不安、統一してはどうですか。

- ・問4のQ7.「入れ歯を利用」の利用に異和感があります。単に使用、使うではだめですか。
- ・問5のQ8. 2でできる・・・で が一つ多い。
- ・問7のQ2. ()で西暦の記載を。(例) 令和5年(2023) というように。
- ・問8のQ6. 毎日ある→毎日あう(会う) 問いが会う頻度を聞いている。
Q5、6. その他に()カッコを。
- ・問9のQ3. 気持ちになったりする→気持ちになったりした
- ・問11のQ1. タテの線は不要では? 4持っていたこと→持った
Q10. 3→2 (3が重複)
Q11. 3内容は知らに→知らない

② 資料2-1

- ・投函して下さい(切手不要)
- ・下段 回答者は個人、役所の組織?

③ 資料2-2

- ・問3 性別 “3.どちらでもない”を加える
(資料2の問1のQ1と比較すると)

意見書

委員氏名 今井 英雄

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

①入間市敬老祝金支給事業の答申書

議事録を読むと、当初は「令和９年度からの実施」となっていたのが、瀧澤委員の「速やかに実施」にすべきという意見が出され、答申案は瀧澤委員の意見のとおり修正されていますが、修正した理由を教えてください。

例えば「令和９年度からの実施を目途とする」と言った修正の方が当初案の主旨を尊重しているのではないのでしょうか？

その他、意見や質問はなく、答申案に賛成です。

②「介護予防～ニーズ調査票」の設問等の表現が今一つぎこちなく感じていましたが、国の指針のとおりであることが確認できました。 この内容で良いと思われます。

③入間市認知症施策推進計画策定方針について

大変良くできていますが、これを実施するのは大変な労力がかかるものと思われます。

福祉分野は、新しい計画や指針の策定が次から次に国から降りて来るものの、それに見合う人材確保が入間市としてできているのか不安です。市長にはこの福祉行政分野における慢性的な人手不足について、十分に認識してもらう必要があります。

今後も国から降りて来る計画は増えるばかりであり、また、既存の計画との整合性の確保も要求されており、入間市においても、福祉現場人材のみならず、庁内での人材確保をお願いします。

意見書

委員氏名 森谷 秀一

(1) 入間市敬老祝金等支給事業の答申書（案）について

2 項答申事項に「廃止時期については、速やかに対応されることを要望する」とありますが、「廃止時期は令和 9 年度」と明記した方が良いと考えます。

祝金等の支給は現行第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画において 8 年度まで実施と計画されているためです。